

授業コード： st252022

授業科目名： 小児聴覚障害学

履修者数： 18 名

担当教員名： 小泉 知子

回答者数： 16 名

学部：	医療福祉	16	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0
	無回答	2						
学科専攻：	理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	16	視覚機能	0
	看護	0	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0
	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	2
学年：	1年	0	2年	16	3年	0	4年	0
							無回答	2

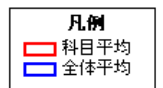
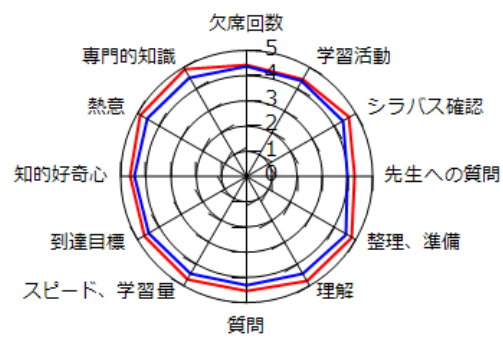
設問文 5.そうである 4.まあそうである 3.どちらともいえない 2.あまりそうとはいえない 1.そうとはいえない	5	4	3	2	1	科目 平均	大学 平均
A：授業への取り組みについて							
問1. 授業の欠席回数は何回でしたか 5. 欠席なし 4. 全体の1～15% 3. 全体の16～30% 2. 全体の31～49% 1. 全体の50%以上	8	7	1	0	0	4.44	4.35
問2. 授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	9	6	0	1	0	4.44	4.36
問3. 授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	11	5	0	0	0	4.69	4.40
問4. 授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	11	1	3	0	1	4.31	4.02
B：授業内容・方法・成果について							
問5. 授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
対面	16	遠隔(meet)	0	遠隔(音声ファイル)	0	遠隔(動画ファイル)	0
遠隔(チャット)	0	遠隔(課題)	0	遠隔(テスト)	0	無回答	0
問6. 授業は系統的に整理、準備されていますか	13	3	0	0	0	4.81	4.57
問7. 授業内容は理解しやすかったですか	12	4	0	0	0	4.75	4.44
問8. 授業は質問しやすい環境でしたか	10	5	1	0	0	4.56	4.31
問9. 授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	11	5	0	0	0	4.69	4.46
問10. シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	11	5	0	0	0	4.69	4.46
問11. 授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	10	6	0	0	0	4.63	4.47
C：授業の全般的印象							
問12. 教員の熱意を感じましたか	14	2	0	0	0	4.88	4.57
問13. この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	14	2	0	0	0	4.88	4.51
問14. 総合的に判断すると満足できる授業でしたか	12	4	0	0	0	4.75	4.51

学生へのメッセージ

後期の受講、お疲れ様でした。この講義のポイントは小児聴覚障害学の理解のみならず、最終目標を明確にし、優先順位を付けながら、自ら考えて対応していくことを経験的に学ぶということでした。皆さん、それぞれの事情や環境がある中で、講義やテスト等にきちんと対応できていました。よく頑張りました。これから実習や国家試験に向けての準備等でさらに忙しくなるとは思いますが、きっと乗り越えられると思います。有意義な学生生活をお過ごしください。

教科書として使用した『医学書院 標準言語聴覚障害学 聴覚障害学』の第4版が今年の春頃に出版予定とのことでした。重要なポイントは大きく変わらないと思いますが、国試対策としてより理解を深めたい方は、ご参照ください。

レーダーチャート



総合評価

